



### <来週の資金需給予想とイベント予定>

(単位：億円)

| 日付        | 資金需給予想  |          |          | 主な要因             | オペ期日  | オペスタート | イベント   |
|-----------|---------|----------|----------|------------------|---|--------|--|
|           | 銀行券要因   | 財政等要因    | 資金過不足    |                  |   |        |  |
| 11/27 (月) | ▲ 300   | ▲ 3,700  | ▲ 4,000  | 国庫短期証券発行・償還 (3M) | CP等買入 ▲ 400<br>社債等買入 ▲ 800<br>国債補充供給 + 42,700 |        | 米：新築住宅販売件数 (10月)   |
| 11/28 (火) | トン      | ▲ 2,000  | ▲ 2,000  |                  |   |        | 米：消費者信頼感指数 (11月)   |
| 11/29 (水) | トン      | ▲ 14,000 | ▲ 14,000 | 国債発行 (40年)       |   |        | 日：日銀の安達審議委員講演<br>米：GDP (3Q)<br>地区連銀経済報告                                    |
| 11/30 (木) | ▲ 100   | ▲ 1,100  | ▲ 1,200  |                  |   |        | 日：日銀の中村審議委員講演<br>米：新規失業保険申請件数 (25日終了週)<br>欧：ユーロ圏CPI (11月)<br>ユーロ圏失業率 (10月) |
| 12/1 (金)  | ▲ 1,000 | ▲ 15,000 | ▲ 16,000 | 国債発行・償還 (2年)     |   |        | 日：完全失業率 (10月)<br>有効求人倍率 (10月)  |

### <インターバンク>

日銀当座預金残高は週初、前営業日対比7,800億円減少の544兆3,600億円から始まった。その後、同残高は国債発行を含む財政等要因から緩やかに減少したものの、24日国債買入オペ等により増加に転じ544兆2,400億円を越えた。  
無担保コールON物は週を通して堅調な地合となり、同加重平均金利は▲0.013~▲0.012%の狭いレンジで推移した。  
ターム物は1~2W物を中心に▲0.02%~▲0.01%台で取引された。  
来週の予定としては、国内では、29日に安達日銀審議委員の講演(松山市)、30日に中村日銀審議委員の講演(神戸市)、海外では29日に米GDP(3Q)、ページブックの公表などがある。

### [無担保コールレート]

|     | 予想レンジ (%)      |
|-----|----------------|
| O/N | ▲0.087 ~ 0.001 |
| 1M  | ▲0.060 ~ 0.010 |
| 2M  | ▲0.040 ~ 0.050 |
| 3M  | 0.000 ~ 0.130  |
| 6M  | 0.000 ~ 0.150  |

### <レポ>

足許GCは▲0.11%~▲0.100%のレンジで推移した。短国の入札があった24日の取引では、レートは上昇し▲0.100%~▲0.09%取引された。  
SC取引は2年438~454回債、5年149~163回債、10年350~372回債、20年180~186回債、30年65~80回債、40年13~16回債などに引合いが多く見られた。

### [オープン市場]

|            | 予想レンジ (%)      |
|------------|----------------|
| 現先 (on/1w) | ▲0.050 ~ 0.000 |
| CP 3M      | 0.000 ~ 0.030  |

### <CP>

今週の入札発行総額は約1兆2,100億円で、週間償還額7,900億円を上回った。発行市場は小売りや食料品、医薬品等の業態で大型の発行が見られた。発行残高は先週末時点の26兆6,989億円から11月22日時点で26兆9,835億円に増加した。発行レートは、0%近辺から小幅なプラス圏での出会いが中心であった。  
来週の償還額は月末日の期落ち(約1兆4,700億円)を含み、約1兆7,700億円となっている。発行市場は、月末スタートの大量発行により活況が見込まれる。発行レートは、金融政策変更の警戒感等からレート水準が定まりにくく、上昇余地を探る展開が見込まれる。27日に、CP等買入れオペが4,000億円でオファーされる予定となっている。

### <TDB>

24日の3M (1197回債) の入札は、最高落札利回り▲0.2047% (前回債▲0.2214%)、平均落札利回り▲0.2266% (前回債▲0.2330%) となった。  
来週は1日に3Mの入札が予定されている。